

令和2年度当初予算、令和元年度3月補正予算概要

令和2年度は、第6次敦賀市総合計画後期基本計画「敦賀市再興プラン」の最終年度に当たることから、その成果を挙げるべく、限られた財源を重点施策へ配分することを基本に当初予算編成を行いました。

このため、当初予算編成に当たっては、地域経済活性化等に向けた積極的な予算配分の中においても収支の均衡を保つため、事業の見直しや各種目的基金からの繰入を行うとともに、国の補正予算にあわせて事業の一部を令和元年度3月補正予算に前倒しすることにより、国庫補助金の積極的な活用を図りました。

予算計上事業につきましては、予算編成方針に掲げた、子育て支援等をはじめとした重点施策に該当する事業を中心に予算配分を行うとともに、敦賀真鯛等のブランド化推進、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとしての交流事業など、本年度に引き続き、敦賀の魅力を発信するための事業についても多数予算計上しております。

また、既に着手しております庁舎や小中一貫校整備等、大規模プロジェクトについても、必要額を予算計上しております。

その結果、新年度の予算規模は、前年度の肉付け後となる6月補正予算と比較して一般会計は13.7%の増、全会計では6.1%の増となったものです。

当初予算の主な事業といたしましては、お手もとに配布した資料のとおりですが、重点施策毎に申し上げますと、

『ぬくもりに満ちた子育て支援・地域福祉の推進』につきましては、経済的な準備が特に必要な第1子の出産に対して、応援手当を支給する予算を計上するとともに、現在は中学卒業年齢までとなっている子ども医療費の助成を、高校卒業相当の年齢まで引き上げる経費を計上いたしました。

また、家族介護者とその負担を抱え込まずに在宅介護を継続できるよう、介護者同士の交流や情報共有、相談等ができる場を定期的で開催し、さらに、2人以上介護している介護者に対して訪問サービスの利用助成を行うことで、介護者の身体的・精神的負担軽減を図る新規事業を計上いたしました。

『新幹線開業を見据えた受け皿づくり』につきましては、北陸新幹線敦賀開業に向け、新幹線駅周辺地域の利便性向上を図るため、市道吉河19号線の道路改良に係る事業費を計上いたしました。

また、令和2年度に整備が完了する国道8号空間において、利活用を推進する人材の発掘・育成を目的とした社会実験を行い、より使いやすい体制の構築を図るとともに、本市の主要な観光資源である氣比神宮に隣接する公衆便所の改修を行い、観光客等の利便性向上を図ります。

『安全安心で暮らしやすいまちづくり』につきましては、移住者向けのホームページを拡充するとともに、国の移住支援金制度に加え、本市独自の移住支援金制度を新設し、子育て世代を中心に本市へのU・Iターンを促進するための経費を計上いたしました。

また、汚水処理施設の整備を促進するため、公共下水道全体計画区域外における合併処理浄化槽の設置補助金を増額し計上いたしました。

さらには、新たに設置する公共用地先行取得事業特別会計において、田結・拳野間の国道8号敦賀防災事業に係る用地を国に代わって先行取得するための経費を計上いたしました。

『特色と強みを活かした産業の振興』につきましては、ふるさと納税の更なる推進を図るため、市内事業者等が行う返礼品の開発等に対する補助制度を創設いたします。

また、次世代を担う農業者の育成・確保のため、農業法人等で新たに雇用される就農者への交付金を計上いたしました。

さらには、敦賀真鯛等のブランド推進のため、シーフードショー東京への出展やホームページの作成経費に対しての補助金を計上いたしました。

『心豊かな人を育むまちづくり』につきましては、本年はポーランド孤児の敦賀上陸100年の節目の年となることから、東京オリンピック・パラリンピックにおけるポーランド共和国のホストタウンとして交流事業等を行う経費を計上するとともに、県内各地で行われる聖火リレーの実施に係る経費を計上いたしました。

また、引き続き小中一貫校の整備を進めるとともに、令和3年4月の開校に伴い閉校となる各小学校の閉校記念事業に対しての補助金を計上いたしました。

さらには、現在改修を行っている総合運動公園陸上競技場を発着地点とする新コースの導入や、ハーフマラソン部門の新設等、大会内容のリニューアルを予定している敦賀マラソン大会開催に係る経費を計上いたしました。

引き続き、令和元年度3月補正予算について申し上げます。

まず、一般会計では、新年度予算に計上予定であった国道8号空間整備や公文名地係の消雪施設整備、総合運動公園陸上競技場の改修経費等について、国の補正予算を活用し、前倒しで計上いたしました。

その他の予算といたしましては、職員の早期退職に伴う退職手当や、ふるさと納税を通じて全国からお寄せいただいた寄附金の各種目的基金への積立金等を計上いたしました。

次に、特別会計では、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計において、保険給付費等の不足見込み額を計上いたしました。

最後に、企業会計につきましては、下水道事業会計においては津内幹線等における雨水管渠の整備費を国の補正予算を活用し、前倒しで計上いたしました。

以上が3月議会に提案いたします令和2年度当初予算及び令和元年度3月補正予算の概要でございます。